

運用報告書 (全体版)

One 新興資源国債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2009年12月11日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長をはかることを目標に運用を行います。
主要投資対象	新興国のうち資源国（以下、「新興資源国」といいます。）の現地通貨建てのソブリン債（国債・政府機関債のほか州政府債・国際機関債などを含みます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方法	①主に新興資源国の現地通貨建てのソブリン債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。 ②投資対象国およびその配分比率については、委託会社が定義した「新興資源国」の中から、金利水準、経済ファンダメンタルズ、信用力、流動性等を総合的に勘案して決定します。 ③投資対象国は4カ国を原則とします。これら投資対象国とその数および配分比率は、前②の観点から信託期間中に見直される場合があります。 ④投資対象となる債券は、当初組入れ時においてB B - 1格以上[※]の格付けを取得しているものとします。保有する債券の格付けが格下げにより上記基準を満たさなくなった場合は、当該債券を速やかに売却するものとします。 ※格付け機関はムーディーズ社またはスタンダード＆プアーズ社とし、両社が格付けを付与している場合には、どちらか高い方の格付けとします。 ⑤現地通貨建てのソブリン債の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ⑥外貨建資産については、原則として対円でのヘッジは行いません。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換、新株予約権の行使および社債権者割当等により取得するものに限り、株式（株式投資信託証券を含みます。）への投資は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月19日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益を中心に安定分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年6月および12月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

愛称：ラッキークローバー

(旧ファンド名称：D I AM新興資源国債券ファンド)

第191期	<決算日	2025年11月19日>
第192期	<決算日	2025年12月19日>
第193期	<決算日	2026年1月19日>
第194期	<決算日	2026年2月19日>
第195期	<決算日	2026年3月19日>
第196期	<決算日	2026年4月20日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「One 新興資源国債券ファンド」は、2026年4月20日に第196期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	準価額			債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
			税分	込配	み騰落中率			
第29作成期	167期(2023年11月20日)	円 6,112		円 30	% 3.2	% 94.7	% —	百万円 4,141
	168期(2023年12月19日)	5,836		30	△4.0	94.5	—	3,908
	169期(2024年 1 月19日)	6,031		30	3.9	96.0	—	4,004
	170期(2024年 2 月19日)	6,108		30	1.8	96.6	—	4,007
	171期(2024年 3 月19日)	6,061		30	△0.3	96.5	—	3,924
	172期(2024年 4 月19日)	6,124		30	1.5	96.2	—	3,936
	173期(2024年 5 月20日)	6,284		30	3.1	95.6	—	3,940
第30作成期	174期(2024年 6 月19日)	6,097		30	△2.5	96.0	—	3,685
	175期(2024年 7 月19日)	6,126		30	1.0	96.2	—	3,615
	176期(2024年 8 月19日)	5,799		30	△4.8	95.8	—	3,394
	177期(2024年 9 月19日)	5,650		30	△2.1	96.2	—	3,296
	178期(2024年10月21日)	5,753		30	2.4	95.4	—	3,324
	179期(2024年11月19日)	5,842		30	2.1	95.1	—	3,340
第31作成期	180期(2024年12月19日)	5,629		30	△3.1	95.1	—	3,166
	181期(2025年 1 月20日)	5,623		30	0.4	95.5	—	3,046
	182期(2025年 2 月19日)	5,632		30	0.7	96.5	—	3,023
	183期(2025年 3 月19日)	5,563		30	△0.7	96.7	—	2,965
	184期(2025年 4 月21日)	5,237		30	△5.3	96.0	—	2,776
	185期(2025年 5 月19日)	5,472		30	5.1	96.0	—	2,906
第32作成期	186期(2025年 6 月19日)	5,533		30	1.7	95.4	—	2,948
	187期(2025年 7 月22日)	5,643		30	2.5	95.2	—	2,998
	188期(2025年 8 月19日)	5,691		30	1.4	95.7	—	2,988
	189期(2025年 9 月19日)	5,721		30	1.1	93.7	—	2,973
	190期(2025年10月20日)	5,810		30	2.1	94.2	—	3,007
	191期(2025年11月19日)	5,976		30	3.4	95.7	—	3,050
第33作成期	192期(2025年12月19日)	5,921		30	△0.4	93.3	—	2,998
	193期(2026年 1 月19日)	6,025		30	2.3	95.7	—	3,038
	194期(2026年 2 月19日)	6,008		30	0.2	94.9	—	3,018
	195期(2026年 3 月19日)	6,028		30	0.8	96.5	—	3,013
	196期(2026年 4 月20日)	6,111		30	1.9	96.0	—	3,053

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去 6 ヶ月間の基準価額の推移

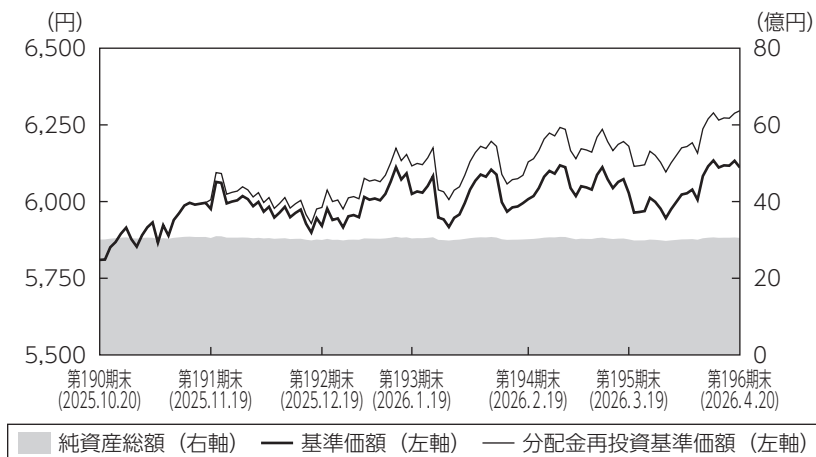
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰 落 率		
第 191 期	(期 首)	円	%	%	%
	2025 年 10 月 20 日	5,810	—	94.2	—
	10 月 末	5,916	1.8	95.1	—
第 192 期	(期 末)				
	2025 年 11 月 19 日	6,006	3.4	95.7	—
	(期 首)				
第 192 期	2025 年 11 月 19 日	5,976	—	95.7	—
	11 月 末	6,018	0.7	95.8	—
	(期 末)				
第 193 期	2025 年 12 月 19 日	5,951	△0.4	93.3	—
	(期 首)				
第 193 期	2025 年 12 月 19 日	5,921	—	93.3	—
	12 月 末	5,949	0.5	93.4	—
	(期 末)				
第 194 期	2026 年 1 月 19 日	6,055	2.3	95.7	—
	(期 首)				
第 194 期	2026 年 1 月 19 日	6,025	—	95.7	—
	1 月 末	5,958	△1.1	95.5	—
	(期 末)				
第 195 期	2026 年 2 月 19 日	6,038	0.2	94.9	—
	(期 首)				
第 195 期	2026 年 2 月 19 日	6,008	—	94.9	—
	2 月 末	6,091	1.4	94.7	—
	(期 末)				
第 196 期	2026 年 3 月 19 日	6,058	0.8	96.5	—
	(期 首)				
第 196 期	2026 年 3 月 19 日	6,028	—	96.5	—
	3 月 末	5,946	△1.4	96.3	—
	(期 末)				
第 196 期	2026 年 4 月 20 日	6,141	1.9	96.0	—

(注 1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注 2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第191期～第196期の運用経過（2025年10月21日から2026年4月20日まで）

基準価額等の推移



- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は上昇しました。ブラジルレアルやメキシコペソが対円で大きく上昇するなど為替市場で新興国通貨高円安が進んだことや、保有債券からのインカム収入が基準価額上昇に寄与しました。その一方で、保有債券の多くで利回りが上昇（価格は下落）したことは基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境

債券市場では、良好な米国経済や中東情勢の緊迫化に伴う原油価格急騰を背景に米国など主要先進国の10年国債利回りが上昇しました。当ファンドで投資対象としている新興国の残存2年程度の債券利回りも多くの上昇しましたが、ブラジルではインフレの落ち着きから約2年ぶりに利下げに転じたことなどから低下（価格は上昇）しました。

為替市場では自民党総裁に高市氏が就任したことで積極的な財政政策が意識されたことや、日銀の利上げ観測が後退したことを背景に、米ドル高円安が大きく進展し、新興国通貨も良好なリスクセンチメントや資源価格の上昇から多くが対円で上昇しました。こうした中、当ファンドの投資国の通貨では、中東情勢の悪化などからエネルギー資源の中東依存度が高いインドルピーは対円で横ばいにとどまったものの、その他の投資通貨は対円で上昇しました。

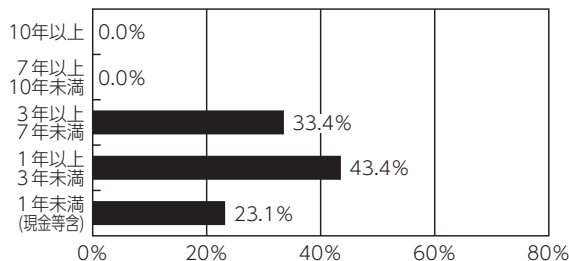
ポートフォリオについて

基本国別投資比率をインド30%、インドネシア30%、メキシコ20%、ブラジル20%としました。組入比率については、世界経済動向や対米関係、中東由来のエネルギー依存度などを加味して調整しました。当作成期末時点の国別組入比率は、前作成期末からメキシコ、ブラジル、インドネシアの比率を引き上げた一方、インドの比率を引き下げました。

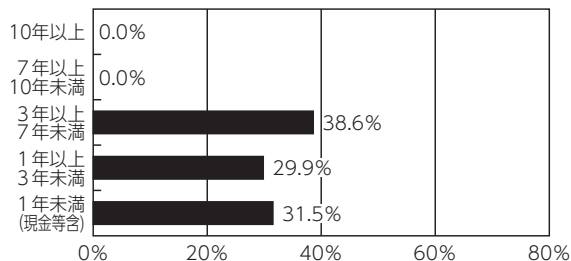
【運用状況】

○残存別構成比

前作成期末

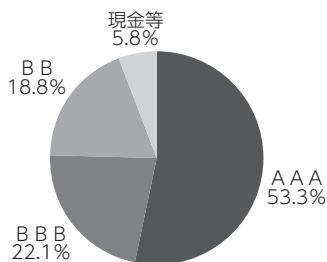


当作成期末

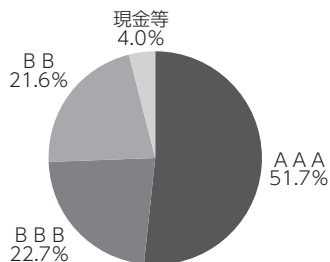


○格付別構成比

前作成期末



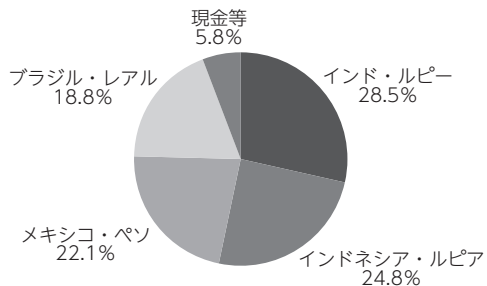
当作成期末



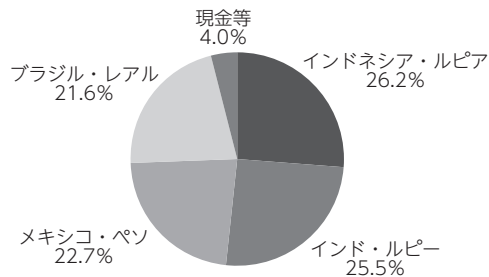
(注) 格付については、格付機関（S & PおよびMoody's）による上位のものを採用しています。また、+・-等の符号は省略し、S & Pの表記方法にあわせて表示しています。

○通貨別構成比

前作成期末



当作成期末



(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

【各国の為替・金利動向】

インド



メキシコ



インドネシア



ブラジル



(注1) 各国の債券利回りはJ PモルガンGB IーEMブロード・ディバーシファイドの構成国別の最終利回りです。

(注2) J PモルガンGB IーEMブロード・ディバーシファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ .P .モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第191期	第192期	第193期	第194期	第195期	第196期
	2025年10月21日 ～2025年11月19日	2025年11月20日 ～2025年12月19日	2025年12月20日 ～2026年1月19日	2026年1月20日 ～2026年2月19日	2026年2月20日 ～2026年3月19日	2026年3月20日 ～2026年4月20日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.50%	0.50%	0.50%	0.50%	0.50%	0.49%
当期の収益	30円	26円	30円	27円	28円	30円
当期の収益以外	－円	3円	－円	2円	1円	－円
翌期繰越分配対象額	343円	340円	341円	339円	337円	343円

- （注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
- （注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

新興国の債券・為替市場は、中東情勢などの地政学的リスクの動向や市場のリスク選好に影響を受けやすい局面が継続すると予想しています。投資国、基本投資比率は現状を維持する方針ですが、組入対象国を中心とした新興国の政治・経済情勢の変化に留意しつつ、相対的にそれらの情勢が良好な国の比率を高めるなど一定の範囲で機動的な運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第191期～第196期		項目の概要
	(2025年10月21日 ～2026年4月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	49円	0.820%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,004円です。
（投信会社）	(25)	(0.411)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(23)	(0.383)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.026	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.025)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	51	0.846	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

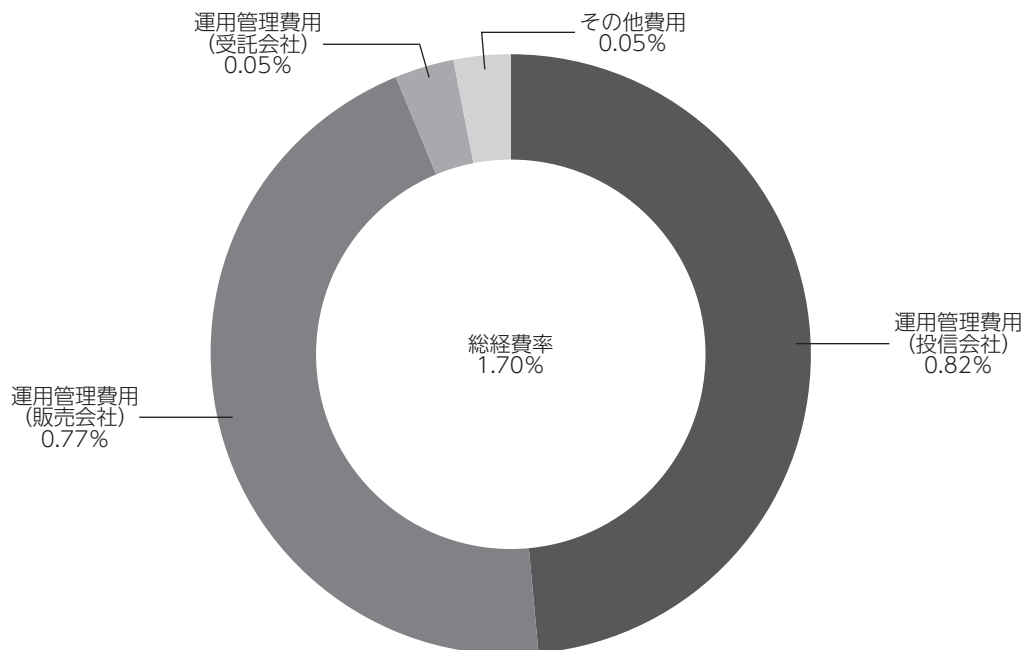
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年10月21日から2026年4月20日まで）
公社債

			第 191 期 ～ 第 196 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 34,374	千メキシコ・ペソ 14,934 (24,820)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー 25,727	千インド・ルピー 57,827 (-)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア 43,852,280	千インドネシア・ルピア 39,106,120 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2025年10月21日から2026年4月20日まで）
期中の利害関係人との取引等はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
公社債
(A) 債券種類別開示
外国（外貨建）公社債

作成期		第 33 作成 期 末						
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコ・ペソ 76,300	千メキシコ・ペソ 75,681	千円 693,609	% 22.7	% -	% 7.6	% 7.1	% 8.0
インド	千インド・ルピー 458,000	千インド・ルピー 449,630	千円 777,860	25.5	-	-	12.5	13.0
インドネシア	千インドネシア・ルピア 86,500,000	千インドネシア・ルピア 86,063,025	千円 800,386	26.2	-	-	-	26.2
ブラジル	千ブラジル・レアル 22,250	千ブラジル・レアル 20,661	千円 659,831	21.6	21.6	-	11.4	10.2
合計	-	-	千円 2,931,688	96.0	21.6	7.6	31.0	57.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。
(注3) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

作 成 期		第 33		作 成 期		未	
銘 柄	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(メキシコ)			%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
MEXICAN BONDS 03/04/27		国 債 証 券	5.5000	27,000	26,657	244,311	2027/03/04
MEXICAN BONDS 8.5 05/31/29		国 債 証 券	8.5000	23,300	23,652	216,771	2029/05/31
MEXICAN BONDS 7.75 05/29/31		国 債 証 券	7.7500	26,000	25,371	232,526	2031/05/29
小 計		—	—	76,300	75,681	693,609	—
(インド)			%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
NIB 7.23 01/23/30		特 殊 債 券	7.2300	70,000	68,359	118,262	2030/01/23
EBRD 6.25 04/11/28		特 殊 債 券	6.2500	36,000	35,199	60,894	2028/04/11
IBRD 6.75 07/13/29		特 殊 債 券	6.7500	130,000	127,458	220,503	2029/07/13
IBRD 6.75 09/08/27		特 殊 債 券	6.7500	110,000	108,553	187,797	2027/09/08
IADB 7.35 10/06/30		特 殊 債 券	7.3500	25,000	24,662	42,665	2030/10/06
ASIAN DEV BANK 6.2 10/06/26		特 殊 債 券	6.2000	5,000	4,947	8,559	2026/10/06
EBRD 6.3 10/26/27		特 殊 債 券	6.3000	82,000	80,449	139,177	2027/10/26
小 計		—	—	458,000	449,630	777,860	—
(インドネシア)			%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IBRD 4.75 01/21/27		特 殊 債 券	4.7500	30,000,000	29,762,850	276,794	2027/01/21
IBRD 6.25 01/12/28		特 殊 債 券	6.2500	10,500,000	10,622,325	98,787	2028/01/12
EBRD 4.25 02/07/28		特 殊 債 券	4.2500	25,000,000	24,382,354	226,755	2028/02/07
IBRD 6.5 12/08/27		特 殊 債 券	6.5000	21,000,000	21,295,495	198,048	2027/12/08
小 計		—	—	86,500,000	86,063,025	800,386	—
(ブラジル)			%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
BRAZIL NTN 01/01/27		国 債 証 券	10.0000	10,000	9,764	311,837	2027/01/01
BRAZIL NTN 01/01/31		国 債 証 券	10.0000	12,250	10,897	347,994	2031/01/01
小 計		—	—	22,250	20,661	659,831	—
合 計		—	—	—	—	2,931,688	—

■投資信託財産の構成

2026年 4月20日現在

項 目	第 33 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,931,688	% 95.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	142,056	4.6
投 資 信 託 財 産 総 額	3,073,744	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,036,707千円、98.8％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年4月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝159.01円、1メキシコ・ペソ＝9.164円、1インド・ルピー＝1.73円、100インドネシア・ルピア＝0.93円、1ブラジル・レアル＝31.934円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月19日)、(2025年12月19日)、(2026年1月19日)、(2026年2月19日)、(2026年3月19日)、(2026年4月20日)現在

項 目	第 191 期 末	第 192 期 末	第 193 期 末	第 194 期 末	第 195 期 末	第 196 期 末
(A) 資 産	3,186,189,262円	3,021,997,329円	3,060,148,374円	3,038,150,511円	3,033,996,047円	3,073,744,890円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	61,949,519	78,909,744	86,806,606	117,445,948	58,449,033	57,963,597
公 社 債(評価額)	2,918,197,978	2,797,737,339	2,907,518,020	2,865,427,881	2,909,520,014	2,931,688,243
未 収 入 金	120,407,081	60,429,542	—	—	—	—
未 収 利 息	71,498,418	73,530,211	58,520,330	50,981,173	61,122,369	73,946,162
前 払 費 用	11,653,775	8,547,900	4,110,079	733,523	975,907	5,880,306
そ の 他 未 収 収 益	2,482,491	2,842,593	3,193,339	3,561,986	3,928,724	4,266,582
(B) 負 債	136,008,674	23,389,742	21,778,259	19,332,660	20,466,830	20,673,557
未 払 金	90,662,594	—	—	—	—	—
未 払 収 益 分 配 金	15,312,559	15,192,924	15,129,051	15,072,801	14,998,402	14,989,099
未 払 解 約 金	25,884,029	4,052,460	2,402,130	41	1,610,341	1,303,285
未 払 信 託 報 酬	4,140,426	4,135,302	4,237,799	4,250,509	3,849,655	4,371,603
そ の 他 未 払 費 用	9,066	9,056	9,279	9,309	8,432	9,570
(C) 純資産総額(A－B)	3,050,180,588	2,998,607,587	3,038,370,115	3,018,817,851	3,013,529,217	3,053,071,333
元 本	5,104,186,571	5,064,308,272	5,043,017,309	5,024,267,091	4,999,467,354	4,996,366,429
次 期 繰 越 損 益 金	△2,054,005,983	△2,065,700,685	△2,004,647,194	△2,005,449,240	△1,985,938,137	△1,943,295,096
(D) 受 益 権 総 口 数	5,104,186,571口	5,064,308,272口	5,043,017,309口	5,024,267,091口	4,999,467,354口	4,996,366,429口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,976円	5,921円	6,025円	6,008円	6,028円	6,111円

(注) 第190期末における元本額は5,177,021,201円、当作成期間(第191期～第196期)中における追加設定元本額は167,692,986円、同解約元本額は348,347,758円です。

■損益の状況

〔自 2025年10月21日
至 2025年11月19日〕〔自 2025年11月20日
至 2025年12月19日〕〔自 2025年12月20日
至 2026年 1月19日〕〔自 2026年 1月20日
至 2026年 2月19日〕〔自 2026年 2月20日
至 2026年 3月19日〕〔自 2026年 3月20日
至 2026年 4月20日〕

項 目	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
(A) 配 当 等 収 益	17,374,635円	17,473,346円	16,915,682円	18,143,805円	16,431,332円	19,309,883円
受 取 利 息	17,022,696	17,117,036	16,568,216	17,777,963	16,067,839	18,972,780
そ の 他 収 益 金	351,939	356,310	347,466	365,842	363,493	337,103
(B) 有価証券売買損益	86,491,769	△25,895,550	54,698,145	△6,854,714	12,019,910	41,699,856
売 買 益	93,124,691	24,807,205	56,707,424	25,726,936	49,061,114	70,018,202
売 買 損	△6,632,922	△50,702,755	△2,009,279	△32,581,650	△37,041,204	△28,318,346
(C) 信 託 報 酬 等	△4,357,889	△4,144,358	△4,349,349	△4,375,368	△3,963,886	△4,598,402
(D) 当期損益金(A+B+C)	99,508,515	△12,566,562	67,264,478	6,913,723	24,487,356	56,411,337
(E) 前期繰越損益金	△445,296,384	△356,505,807	△379,952,080	△324,849,251	△329,746,712	△319,328,723
(F) 追加信託差損益金	△1,692,905,555	△1,681,435,392	△1,676,830,541	△1,672,440,911	△1,665,680,379	△1,665,388,611
(配当等相当額)	(169,945,675)	(168,671,526)	(168,036,822)	(167,451,509)	(166,665,073)	(166,572,230)
(売買損益相当額)	(△1,862,851,230)	(△1,850,106,918)	(△1,844,867,363)	(△1,839,892,420)	(△1,832,345,452)	(△1,831,960,841)
(G) 合 計(D+E+F)	△2,038,693,424	△2,050,507,761	△1,989,518,143	△1,990,376,439	△1,970,939,735	△1,928,305,997
(H) 収 益 分 配 金	△15,312,559	△15,192,924	△15,129,051	△15,072,801	△14,998,402	△14,989,099
次期繰越損益金(G+H)	△2,054,005,983	△2,065,700,685	△2,004,647,194	△2,005,449,240	△1,985,938,137	△1,943,295,096
追加信託差損益金	△1,692,905,555	△1,681,435,392	△1,676,830,541	△1,672,440,911	△1,665,680,379	△1,665,388,611
(配当等相当額)	(169,945,675)	(168,671,526)	(168,036,822)	(167,451,509)	(166,665,073)	(166,572,230)
(売買損益相当額)	(△1,862,851,230)	(△1,850,106,918)	(△1,844,867,363)	(△1,839,892,420)	(△1,832,345,452)	(△1,831,960,841)
分配準備積立金	5,502,603	3,568,653	4,287,911	2,944,732	2,059,677	4,919,091
繰 越 損 益 金	△366,603,031	△387,833,946	△332,104,564	△335,953,061	△322,317,435	△282,825,576

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
(a) 経費控除後の配当等収益	16,645,560円	13,328,988円	15,888,366円	13,768,437円	14,142,188円	17,854,489円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	169,945,675	168,671,526	168,036,822	167,451,509	166,665,073	166,572,230
(d) 分 配 準 備 積 立 金	4,169,602	5,432,589	3,528,596	4,249,096	2,915,891	2,053,701
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	190,760,837	187,433,103	187,453,784	185,469,042	183,723,152	186,480,420
(f) 1万口当たり当期分配対象額	373.73	370.11	371.71	369.15	367.49	373.23
(g) 分 配 金	15,312,559	15,192,924	15,129,051	15,072,801	14,998,402	14,989,099
(h) 1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
1 万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

- ファンド名称を「D I AM新興資源国債券ファンド」から「O n e 新興資源国債券ファンド」に変更しました。
(2026年 1 月21日)
- 「一般社団法人投資信託協会」の名称変更に伴い、約款における記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更しました。
(2026年 4 月1 日)